

防災 減災 知恵袋

Vol.77 ～地震発生時の安全行動①～

地震は「いつ・どこで」起きるかわかりません。自宅でくつろいでいるとき、工作中、学校にいるとき…突然の揺れに私たちは一瞬で判断を迫られます。

その場で慌てず行動するためには、「何を優先するか」を普段から決めておくことが大切です。

ここでは、地震の時に意識したい3つの基本行動を改めて整理します。

過去の防災・減災知恵袋も
市HPで確認できます→



問 防災安全課 内線 2134

命を守る3つの安全行動

①まずは身の安全確保

テーブルの下に潜る、頭をクッションやカバンで守る、家具から離れてしゃがむなど、落下物から頭と体を守りましょう。



②落ち着いて火の元確認

火を使っているときは揺れがおさまってから、慌てずに火の始末をしましょう。



③窓や戸を開け出口を確保

揺れがおさまった時に、避難が出来るよう出口を確保する。
瓦、窓ガラス、看板などが落ちてくるので外に飛び出さないないようにしてください。

